How to Become a Teacher

先生になりたい！

▼教員採用試験対策

［interview：松岡駿弥／八木真奈美／船岡茉奈］

教員をめざすなら
1年生から
計画的に始めよう

［ 教職支援センター ］

採用枠の多い大阪の教員採用試験受験を中心に考えよう。

大阪府では、大学2年生以上を対象とする「教員チャレンジテスト」を実施している。これは教員採用試験・一次選考の筆答試験に相当し、2年次と3年次の計2回、前もって受験できる筆記テストだ。その他にも、教員養成プログラムとして「大阪府教志セミナー」も実施。修了すれば教員採用試験・二次選考のすべてが免除される。同様のプログラムに「大阪市教師養成講座」がある。このようにチャンスが多く、また近畿圏の中では採用枠が最も多いのが大阪府や大阪市の教員採用試験の特長だ。そのため本学の教職支援センターでは、大阪での受験を念頭においたプログラムを組んでいる。教員をめざす追大生には、大阪での受験を中心に考え、早い時期から準備・学習を始めてもらいたい。

教員採用試験対策

- □正課授業
- □教職支援センター
- ■府・市の動き

1年生

教職課程履修オリエンテーション（学年始め）
1年次配当の教職課程関係科目を履修する。

小学校教諭一種免許取得プログラム説明会（12月）

教職等資格オリエンテーション（学年始め）
2年次配当の教職課程関係科目を履修。本格的に教職課程に取り組む。

正課授業（2年生以上対象）
- **教師力養成演習 1**：ワークショップ形式も取り入れながら教員として現場で通用するコミュニケーション力やリーダーシップを培う。
- **教師力養成演習 2**：「大阪府教員チャレンジテスト」に自身を持って臨める教職教養の知識を身につける。

大阪府教員チャレンジテスト（12月）

大阪府教員チャレンジテスト攻略セミナー

教職スタートアップガイダンス（1年生対象）
教職に就くためには「何を」「いつまでに」「どのように」取り組んでいけばいいかを把握し、履修計画にも役立てる。

教職ガイダンス（2年生対象）

学校ボランティア（1～4年生対象）
小・中学校での自習支援・個別指導や、支援を必要とする児童・生徒の学習サポートなどを行う。教職支援センターからの紹介のほか、各教育委員会のHPでも募集されている。

2年生

正課授業（3年生以上対象）
- **全学教職ゼミ 1**：模擬授業等を通して現場で通用する授業力を養う。
- **全学教職ゼミ 2**：教員採用試験に自身を持って臨める教職教養の知識とプレゼン力を身につける。

大阪府教志セミナー＆大阪市教師養成講座（9月～3月）

大阪府教志セミナー＆大阪市教師養成講座の受講選考対策（2年生1月～3年生5月）

大阪府教員チャレンジテスト（12月）

大阪府教員チャレンジテスト攻略セミナー

教員採用試験対策講座
その年の教員採用試験を受験する学生を対象に、エントリーシートの作成をはじめ、面接や模擬授業の指導などが行われる。

教員採用試験開始

合格発表

※本頁は2014年度の開講実績または2015年度の予定を元に作成しています。今後変更になる可能性がありますのでご注意ください。

教職課程

1年次（秋学期～春学期）

教職課程履修オリエンテーション（学年始め）

1年次配当の教職課程関係科目を履修する。

小学校教諭一種免許取得プログラム説明会（12月）

教職等資格オリエンテーション（学年始め）

2年次配当の教職課程関係科目を履修。本格的に教職課程に取り組む。

2年次（秋学期～春学期）

教育実習内諾オリエンテーション（4月）で配布した書類を持って各自で中学校・高校へ教育実習の依頼を行う。

介護等体験オリエンテーション（5月・9月）に参加し、福祉施設等で介護等の体験をする。

教育実習に行く前年度までに先修科目を履修する。

3年次（秋学期～春学期）

教育実習事前・事後指導オリエンテーション（学年始め）に参加し必要な書類等を提出する。

教育実習を行う。

教職実践演習（中・高）を履修する。

教員免許状一括申請オリエンテーション（10月・11月の両方）に参加し、必要な書類などを提出する。

学位授与式以降に教員免許状を受領する。

4年次（秋学期～春学期）

教職自習室

2015年4月に、教職を目指す学生のための専門自習室がオープンする。個別ブースでの自学自習、DVD教材の視聴、少人数のセミナー、集団面接の練習等で利用できる。同じ目標を持つ仲間たちと切磋琢磨しながら学習し、共に夢を実現しよう。

※利用には教職支援センターでの登録が必要です。

教職支援センターの主な活動
- ●個人相談受付
- ●個別学習プランの作成
- ●教員採用試験対策セミナー・講座・学習会などの開催
- ●学校ボランティアの紹介
- ●教員採用試験に関わる情報提供
- ●教職大学院への進学支援　など

■開室時間
平日（月～金）9:30～17:00
※センターでは図書・資料を閲覧できます。
※個人相談も随時受けます。

■お問い合わせ
TEL 072-641-9187

教職をめざす人は必ず参加しよう！

1年生対象 **教職スタートアップガイダンス**

2年生対象 **教職ガイダンス**

教員採用試験合格を叶えるためのプロセスや心構え、学習方法などを詳しく説明。今からやるべきことを知ることができる。

日時　**4月11日（土）**
- ●教職スタートアップガイダンス（1年生対象）⇒1限または2限
- ●教職ガイダンス（2年生対象）⇒3限

場所　5号館2階 5201教室

講師　教職支援センター教職員

申込　学籍番号・氏名・1年生は参加希望時間（1限または2限）を記入の上、下記メールアドレスへ4月9日（木）17時までに送信してください。※教職支援センターで直接の申し込みも可能です。事情があって参加できない場合も事前に連絡してください。

kyoshi@otemon.ac.jp

教員採用試験の1次選考（筆答または全て）免除のチャンス！

大阪府教志セミナー＆大阪市教師養成講座

大阪府・市の教育センターが主催している教員養成のためのセミナープログラム。各回のテーマに沿った模擬授業や実地実習を重ね、“授業をする力”を身につけていく。要件を満たした者には修了証が授与され、教員採用試験・一次選考のすべて（筆答および面接）が免除される。

大阪府教員チャレンジテスト

大阪府教育委員会が実施する、大学2年生以上を対象とする筆記試験。教職教養や教育関連法令、教育公務員倫理、教育時事の分野から出題される大問30問に択一式で解答し、75%以上得点すると教員採用試験・一次選考の筆答試験が免除される。教職支援センターでは秋学期に同試験の「攻略セミナー」も行っている。

FAQ

Question & Answer

あなたの聞きたい質問にお答えします！

Q1 追手門学院大学で小学校教員の免許はとれますか？

本学で取得できるのは中・高の教員免許。小学校の教員を希望する学生は、本学の教職課程と並行して、下記提携大学が実施する通信教育による「小学校教諭一種免許取得プログラム」に参加し、所定の単位を修得することで、小学校教諭一種免許状が取得できる。本プログラムは、1年次の12月に説明会が行われ、履修決定後、2年次から受講開始。問合せは、「教務課」まで。

提携大学	神戸親和女子大学（兵庫県） 聖徳大学（千葉県）
概算費用	約50万円
定員	20名

費用の約半額を給付する奨学金制度あり

Q2 小学校・中学校・高校のうちどの校種の教員免許をとればよいのでしょうか？

募集人員が小学校＞中学校＞高校の順に少なくなること、高校の指導科目には高い専門性が求められることから、高校教員になるための競争率は高く、中学教員の免許を合わせて取得しておく方が有利。また近年、小・中学校の連携が進められているため、小学校の教員免許取得はさらに有用となってきている。

Q3 教員採用試験に受かりやすいのはどの教科でしょうか？

本学で教員免許が取得できる教科のうち、採用試験の競争倍率が最も低いのは「国語」。対して、競争倍率が最も高いのが「社会」。「地理歴史」・「公民」（高校）や「社会」（中学）の採用試験では、教科内容を専門的に学んだ他大学の学生（例えば史学科や地理学科で学んだ学生）と競うことになる。また、「英語」の教員を目指すには、各種検定での高得点が求められる。

Q4 教員になるために必要な能力はなんでしょうか？

教員は、指導教科の専門知識だけでなく、コミュニケーション能力やリーダーシップ、ファシリテーション能力といった社会的スキルが欠かせない職業。早期から「教師力養成演習」や「全学教職ゼミ」、基盤教育科目の「表現コミュニケーション」を積極的に履修して、これらの技能を実践的に学んでおこう。